

令和3年度 盛岡市出資等法人 経営状況調査表

(令和3年4月1日現在)

1 法人の概要

法人名	一般財団法人 盛岡市駐車場公社	所管課	都市計画課
所在地	〒 020 - 0023 盛岡市内丸1-55		
電話番号	(019) 651 - 5019	設立年月日	昭和46年12月11日
代表者	理事長 高濱 康亘 ☐ 常勤 ☒ 非常勤	☐ 市OB ☒ 市現職 ☐ その他	
設立目的	盛岡市が設置する駐車場の管理運営に関する事業を行うことにより、駐車需要の緩和と道路交通の円滑化を図り、もって住民の利便に資するとともに、都市機能の維持及び増進に寄与することを目的とする。		
主要事業	① 駐車場の業務運営 ② 駐車場の施設及び設備の維持管理業務 ③ 駐車所の使用料の収納に関する業務 ④ その他目的を達成するために必要な事業		

2 情報公開の状況

法人のホームページの有無
☒ ある (アドレス http://www.moriokacityparking.com)
☐ 作成中・作成計画あり (公開予定時期 令和 年 月) ☐ 作成予定なし
法人ホームページでの情報の提供内容(作成中の法人においては提供予定内容)
☒ 事業内容 ☒ 財務状況 ☒ 役員氏名 ☒ その他(各駐車場の情報(料金体系等))
ホームページ以外での情報提供の方法

3 職員構成

(単位:人)

			常勤			非常勤	合計		
				うち市OB	うち市派遣				
役員	理事		0	0	0	5	5		
	監事		0	0	0	2	2		
	計		0	0	0	7	7		
職員	管理職	正職員	0	0	0	0	2		
		臨時職員	2	—	—				
	一般職	正職員	2	0	0	0	20		
		臨時職員	18	—	—				
	計	正職員	2	0	0	0	22		
		臨時職員	20	—	—				
前年度と比較して職員数の増減			増	0	減	0	常勤職員の平均年齢	59.9	歳
常勤職員の給与体系									
☒ 法人独自の給与体系			☐ 市の給与体系を準用			☐ その他()			

4 財政狀況等

資本金 (基本財産)	3,000 千円	本市出資等額	3,000 千円	本市出資等割合	100.0 %	
主な出資等者						
① 盛岡市	(出資等割合 100 %)					
②	(出資等割合 %)					
③	(出資等割合 %)					
④	(出資等割合 %)					
⑤	(出資等割合 %)					
令和3年度における当 市の財的関与の状況	補助金	0 千円		(収入全体の	%)	
	負担金・交付金	0 千円		(収入全体の	%)	
	委託料	0 千円		(収入全体の	%)	
	指定管理料	100,347 千円	(収入全体の	57.2 %)		
	貸付金	0 千円		(収入全体の	%)	
補助金内訳						
①	(令和3年度予算額				千円)	
②	(令和3年度予算額				千円)	
③	(令和3年度予算額				千円)	
負担金・交付金内訳						
①	(令和3年度予算額				千円)	
②	(令和3年度予算額				千円)	
委託料内訳						
①	(令和3年度予算額				千円)	
②	(令和3年度予算額				千円)	
指定管理料内訳						
① 市営駐車場指定管理料	(令和3年度予算額	100,347	千円)			
②	(令和3年度予算額		千円)			
③	(令和3年度予算額		千円)			
貸付目的	(貸付金がある場合記入)	利用料金対象施設	(利用料金制を採用している施設 がある場合記入)			
		利用料金収入(令和3年度予算額				千円
		法人の収入全体の				%

5 指定管理者となっている公の施設(現在、公の施設の指定管理者となっている団体のみ記入)

施 設 の 名 称	岩手公園地下駐車場, マリオス立体駐車場, 盛岡駅西口地区駐車場
-----------	----------------------------------

6 法人の経営内容の詳細

(1) 取組目標

指標名	単位		平成30年度	令和元年度	令和2年度
① 利用台数	台	計画			
		実績	418,656	411,854	273,193
② 利用料金	千円	計画	213,520	219,608	216,461
		実績	216,577	210,459	130,887
③		計画			
		実績			
④		計画			
		実績			

※ 1 中長期計画等を策定している場合、計画に盛込まれている目標等を記載してください。

2 中長期計画等を策定していない法人で、毎年度の目標等を設定している場合は、その目標等を記載してください。

3 毎年度の目標等を設定していない場合は、法人の活動が具体的に数値として表れるものを記載してください。

(2) 経営状況

※複数の会計を持つ法人は、合算して記載すること。

(単位:千円, %, 人)

区 分		平成30年度	令和元年度	令和2年度
収支の状況	総収入	112,718	107,342	108,151
	当期収入(A)	97,362	99,750	100,556
	基本財産運用収入	1	1	1
	会費収入(入会金収入を含む)			
	補助金等収入			
	うち市からの補助金等(B)			
	事業収入(C)	96,980	99,453	100,347
	うち自主事業収入			
	うち市からの委託料(D)			
	うち市からの指定管理料(E)	96,980	99,453	100,347
	繰入金収入			
	市からの借入金			
	その他の収入	381	296	208
	前期繰越額	15,356	7,592	7,595
	総支出	105,126	99,747	100,440
	当期支出	105,126	99,747	100,440
	人件費	49,313	51,957	51,902
	事業費(人件費除く)	53,693	45,239	46,079
	管理費(人件費除く)	2,120	2,551	2,459
	資産取得支出			
	繰入金支出			
	その他の支出			

区 分		平成30年度	令和元年度	令和2年度
収支の状況	当期収支差額	▲ 7,764	3	116
	次期繰越収支差額	7,592	7,595	7,711
正味財産 の 状況	経常収益(F)	97,362	99,750	100,556
	経常費用	105,127	99,748	100,440
	当期経常増減額	▲ 7,765	2	116
	経常外収益			
	経常外損益			
	当期経常外増減額	0	0	0
財産の状況	資産(G)	21,717	21,530	21,591
	うち固定資産	3,000	3,000	3,000
	うち流動資産(H)	18,717	18,530	18,591
	負債	11,131	10,943	10,887
	うち固定負債			
	うち流動負債(I)	11,131	10,943	10,887
	正味財産(J)	10,586	10,587	10,704
	うち当期正味財産増減額	▲ 7,765	1	116
財務指標	流動比率(H/I)	168.1	169.3	170.7
	自己資本比率(J/G)	48.7	49.1	49.5
	職員一人当たり収益高(F/(K+ 当期収入に占める市補助金等の割合(B/A)	4,425.5	4,534.1	4,570.7
	事業収入に占める市委託料、指定管理料の割合((D+E)/O)	0.0	0.0	0.0
		100.0	100.0	100.0
組織の状況	常勤役員数(K)			
	うち本市OB			
	うち本市派遣職員			
	職員総数(L)	22	22	22
	うち常勤職員数	20	20	20
	うち本市OB			
	うち本市派遣職員			
	うち管理職員数	2	2	2
	常勤役員比率(常勤役員数/総役員数)			
	管理職員比率	9.1	9.1	9.1
事業指標	職員新規採用数			
	うち常勤職員数			
	① 総駐車台数	418,656	411,854	273,193
	②			
	③			
	④			

区 分		平成30年度	令和元年度	令和2年度
本市の財政的関与等の状況	補助金額			
	①			
	②			
	③			
	負担金・交付金額			
	①			
	②			
	委託金額			
	①			
	②			
	上記のうち再委託額			
	上記業務の委託契約方法			
	指定管理料	96,980	99,453	100,347
	① 岩手公園地下駐車場	33,055	33,739	33,949
	② マリオス・西口地区駐車場	63,925	65,714	66,398
③				
貸付金額				
損失補償額				
債務保証額				
令和2年度決算の概要				
3施設の令和2年度の指定管理料は 100,347千円、経常的運営費 100,440千円となっており、前年度の経常的運営費99,748千円と比較し 692千円の増額となっている。増額の主なものは修繕費である。				
3施設の利用台数は 273,193台で、前年度の 411,854台と比較して 138,661台、33.7%の減となった。利用料金収入は 130,887千円で、前年度の 210,459千円と比較して79,572千円、37.8%の減となった。				

7 所管課による財務状況についての点検評価結果

A	A:良好, B:概ね良好, C:改善を要する, D:大いに改善を要する
(コメント) 指定管理料の範囲内で適正に管理運営がなされ, 特に修繕については毎年積極的に実施いただいている。令和2年度は新型コロナウイルスの感染拡大により, 総駐車台数・総駐車料金ともに前年度と比較し大幅に減少したが, 今後もサービス向上に努めながら管理運営願いたい。	

※参考(別紙フローチャートによるチェック)

番号	質問	チェック欄	
		はい	いいえ
1	令和元年度決算において黒字である。	○	
2	令和2年度決算において黒字である。	○	
3	累積欠損金がある。		○
4	令和2年度決算において減価償却前黒字である。		
5	事業計画どおりの償却前赤字である。		
6	概ね3年以内に単年度黒字可能である。		
7	累積欠損金があるが, 対自己資本比率は50%未満である。		
8	累積欠損金があるが, 対自己資本比率は50%～100%である。		
9	累積欠損金があるが, 対自己資本比率は100%超である。		

※「累積欠損金」→「正味財産の部合計」